

「インター-KX財務会計 2006」概要

「インター-KX財務会計 2006 (Ver.3.0)」を新規にリリースしました。

1. プログラムについて

「インター-KX財務会計 2006 (Ver.3.0)」のリリースによりデータベース構造が変更になりました。そのため、既存インター-KX財務会計およびインター-KX企業支援のバージョンアップが必要になります。財務応援連動を行っている場合は、財務応援もバージョンアップが必要です。

「インター-KX財務会計 2006」リリースにともない、既存のシステムは次のバージョンに変更になります。

インター-KX 財務会計 Ver.3.0

インター-KX 企業支援 Ver.3.0

財務応援 Super/Lite Ver.7.0

記帳倶楽部 Ver.1.11

「インター-KX財務会計 2006」は、BSシリーズをお使いのお客様は有償改版としてご購入いただくことが可能です。(保守契約には含まれませんのでご注意ください。)

保守契約加入のお客様にはご優待価格での提供となります。

インター-KX MT/FTシリーズをお使いのお客様は、「インター-KX財務会計2006」へのバージョンアップはできません。ご了承下さい。

2. システムの概要

従来のインター-KX財務会計からの変更点の概要は以下のとおりです。

なお、**インター-KX財務**と記載されている内容は「インター-KX財務会計 Ver.3.0」でも対応された内容です。

科目拡張 **2006**

従来、512科目だった勘定科目数を「2,048科目」に拡張しました。

< 勘定科目マスターの変更・追加 > で勘定科目を選択した状態で、[Ctrl]+[Insert]を押すと、選択している勘定科目の性質を引き継いで、コピー科目を作成できます。

スケジュール印刷機能 **2006**

各種帳表を特定の単位のグループにまとめて出力することができます。

例えば毎月必ず印刷する帳表がある場合、出力する帳表に対し印刷条件等を設定しグループ登録すると、設定した印刷条件で複数の帳表を一度に印刷することができます。同一帳表でも、異なった印刷条件で同一グループに設定できますので、発生・累計帳表も一度に印刷可能です。

推定棚卸機能 **2006**

「商品」「製品」「材料」「仕掛品」について、月別の見込み原価率を設定することにより、月末棚卸高、売上総利益を予測し、各帳票に反映することができます。

4期前から翌期までが予想可能です。

この対応により、< 棚卸科目情報設定 > < 推定棚卸原価率設定 > メニューを追加しました。

会社処理件数の拡張 **2006**

処理会社件数を、3,000件(サブサーバ使用時5,000件)に拡張しました。

アクセスログ対応 **2006** **インター-KX 財務**

アクセスログ対応を行いました。

アクセスログを取得するには、アクセスログ基本パックのプログラムおよびライセンスが登録されている必要があります。(BS34/74シリーズ以外の機種ではオプションになります)

会社名文字数の拡張 **2006** **インター-KX 財務**

会社名の設定可能文字数を全角15文字から20文字に拡張し、共通会社基本情報の仕様にあわせました。

減損会計科目対応 **2006** **インター-KX 財務**

従来の「法改正科目への変換」「手形売却損科目への変換」メニューに加えて、減損会計科目の対応を行いました。この対応により、「法改正科目への変換」「手形売却損科目への変換」メニューを削除し、「新マスターへの変換」メニューを追加しました。

ファイリング対応帳票の追加 2006 インターKX 財務

消費税申告書、青色申告決算書等について、エプソン文書ファイリングソフト「Document Storage」に対応しました。この対応により、全帳表が「Document Storage」に対応しました。

通信処理の改良 2006 インターKX 財務

- 1) データの受け渡し方法の名称変更
従来の単純送受信は「会社送受信」、相互送受信は「仕訳送受信」に名称変更しました。
- 2) 仕訳送受信（相互送受信）の変更
センター側ではいつでも仕訳の修正を可能します。また、取消仕訳の抹消を可能にします。通信方法を変更したため、送出仕訳再送出前処理、戻し仕訳再戻し前処理を削除しました。
- 3) その他の変更
 - ・FD経由での通信処理の際は、圧縮形式で格納
 - ・送出ファイルの受信フォルダをEMAILフォルダに変更（従来はIKXMAILフォルダ）
 - ・データ通信を行っているデータに上書きリストアする際、確認メッセージを表示

財務応援とのシームレスな連動 2006 インターKX 財務

従来のデータ受け渡しは、インターKX財務会計またはインターKX企業支援を相手先として処理を行ってきましたが、この相手先に、財務応援Super/ Lite（Ver.7以降）を追加しました。

この対応に伴い、財務応援連動は必要なくなります。また、摘要マスター変更追加など、財務応援特有の機能をサポートするメニューを追加しました。

部門別機能の追加 2006 インターKX 財務

- 1) 配賦区分の追加
次の配賦区分を追加しました。比率、金額入力については、「期末月」の設定も可能です。

6：人件費比率	9：労務費比率	12：任意設定金額
7：限界利益比率	10：製造原価比率	
8：材料費比率	11：時間比率	
- 2) 部門別総括表・試算表の棚卸対応
前月の期末棚卸高を当月の期首棚卸高に出力するように変更しました。

消費税区分の追加 2006 インターKX 財務

輸入取引の消費税区分を追加・変更しました。これにより、輸入取引の仕訳を税込入力で処理できます。

固定語句の変更 2006 インターKX 財務

- 1) 固定語句順表示に対応
科目別摘要残高明細表や摘要元帳など、固定語句順に表示します。
- 2) 文字数の拡張
残管理する場合の文字数を10文字から12文字に拡張しました。
分類名の文字数を4文字から10文字に拡張しました。但し、ファンクションボタンの表示は今までどおり4文字です。
- 3) 固定語句の重複チェック
残管理されていなくても、重複語句のチェックをします。重複している語句は、重複している場所を表示します。

その他（主な変更点） 2006 インターKX 財務

- 1) 会社選択画面および会社選択画面から起動できるメニューの表示方法を変更
- 2) 会社メモ機能の仕様を変更
- 3) ワイド画面ディスプレイに対応するため、画面サイズの変更機能を追加
- 4) マウススクロールに対応
- 5) 前期比、構成比、売上比、部門比等の比率がマイナスになった場合の表示方法を変更
- 6) <当期 翌期残高移行>等、従来FDを使用していた機能をファイル対応に変更
- 7) Ex連動メニューの変更
テキストファイル作成画面にExcelファイル作成ボタンを追加し、科目残高Ex連動以外のEx連動メニューを削除しました。
- 8) 各種対応によりメニューの一部を変更しました。

3.バージョンについて

データ移行対象バージョン・・・Ver.1.80以降

上記のバージョンからデータ移行が可能です。

「インターKX財務会計 2006」で使用可能なデータのバージョンは、「Ver.1.80以降」です。1.80より前のバージョンのデータは使用できません。必ず1.80以降のバージョンで会社選択を行ったデータをお使い下さい。

お持ちのライセンスキーがVer.1.70より古い場合は、定期CDでVer.1.80以降のプログラムをインストールし、データ選択してください。

4.データの受け渡しを行っている場合

「インターKX財務会計 2006」にバージョンアップすると、既存のバージョンとのデータの受け渡しはできなくなります。

「インターKX財務会計 2006」には、「インターKX企業支援 Ver.3.0」と「財務応援Lite Ver.7.0」が同梱されます。顧問先様がお使いのシステムをバージョンアップする必要があります。

「インターKX企業支援 Ver.3.0」で使用可能なデータのバージョンは、「Ver.1.80以降」です。1.80より前のバージョンのデータは使用できません。必ず1.80以降のバージョンで会社選択を行ったデータをお使い下さい。

「財務応援Lite Ver.7.0」で使用可能なデータのバージョンは、「Ver.3.00以降（Ver.2.5含む）」です。3.00より前のバージョンのデータは使用できません。必ず3.00以降のバージョンで会社選択を行ったデータをお使い下さい。

5.他システムと連動を行っている場合

「インターKX財務会計 2006」「インターKX財務会計 Ver.3.0」にバージョンアップすると、既存のバージョンと自動連動できなくなる場合があります。（手動による連動は可能です）自動連動できる各アプリケーションのバージョンは以下の通りです。

アプリケーション名	対応Ver	備考
インターKX減価償却	6.00 5.11	6.0は9月下旬リリース 5.11は同梱の定期CDに収録（5.10のライセンスが必要）
インターKX 給与計算・法定調書	H16.16	同梱の定期CDに収録（H16.10のライセンスが必要）
インターKX所得税	H16.11	同梱の定期CDに収録（H16.10のライセンスが必要）
インターKX内訳書・概況書	10.04	同梱の定期CDに収録（10.0のライセンスが必要）
インターKX電子申告	2.21	財務リリースと同時に、2.20からの差分をダウンロード提供

6.保守契約のおすすめ

「インターKX財務会計 2006」「インターKX財務会計 Ver.3.0」に同梱される「インターKX企業支援 Ver.3.0」「財務応援Lite Ver.7.0」にはマニュアル等は同梱されません。一部PDFで提供されます。

保守契約に加入されているお客様は、後日改版商品にてマニュアルを提供します。保守契約に加入されていない場合は、マニュアルはPDFのみの提供となります。

顧問先様にも是非、保守契約をおすすめください。

「インターKX財務会計 2006」をご購入されないお客様には、「インターKX財務会計 Ver.3.0」が提供されますが、保守契約に加入されていない場合は、マニュアルはPDFのみの提供となります。ご了承下さい。